



Create next.

What's humanity?

What's technology?



SXSW 2018 視察ツアー

サウス・バイ・サウスウエスト

In Austin(Texas)

2018年3月9日(金)-3月15日(木) <5泊7日>

前例や慣例が通じない時代に
SXSWの「デジタルテクノロジー」×「ヒューマニティ」のアイデア発想こそ
今後のビジネス開発のヒントがある

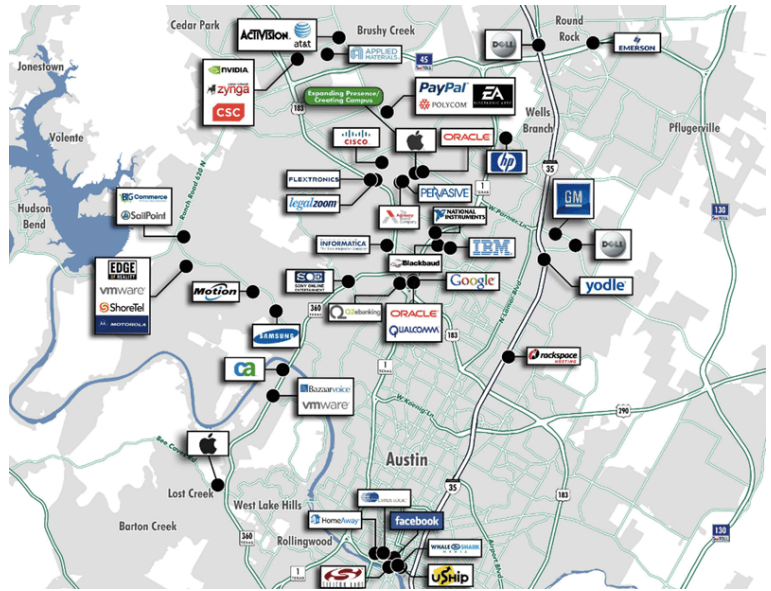
オースティン企業訪問付

★ TICKET代込

SXSW
[Interactiveチケット]



全米で最も注目を集める「ハイテク都市」となったテキサス州オースティン “極めて保守的な街”が“企業家の街”に変化し得た仕組みを学ぶ。



オースティンに進出するハイテク企業群

日本の脅威から生まれたハイテク産業都市と企業家精神

テキサス州都であるオースティンは、過去数十年の間に急速に成長し、現在、人口88.5万人を有する大都市にまで成長した。しかし、1970年前半までは石油以外に目立った産業のない保守的な町であった。

1970年後半からオースティンは徐々に変化を遂げていく。IBM、モトローラ、テキサス・インスツルメンツなど大企業の進出、テキサス大学からスピンオフしたトラコア社(軍需企業)の出現。

そして「ジャパン・アズ No.1」が話題になった1980年代には、日本に倣って立ち上げた国家プロジェクトである戦略的組織SEMATECHの誘致に成功する。そのころから現在にも続く起業家精神が現れ始めた。

1984年にテキサス大学の学生であったマイケル・デルがデル・コンピュータを設立したり、IBMオースティンからのスピンオフが複数設立されたりして、少しずつオースティンには起業家が集まりハイテク企業の集積が進むようになった。

とりわけIBMオースティンからのスピンオフとして設立されたチボリ・システムズが1995年にNASDAQに上場すると、全米でもオースティンに対する注目度が一気に高まった。デル・コンピュータやチボリの成功に端を発して、オースティンは徐々に保守的な街から起業家の街へと大変貌を遂げていった。それと同時並行的に、ベンチャーキャピタル(VC)、弁護士事務所、会計事務所、そしてヘッドハンティング会社なども徐々に集積しだし、起業のためのエコシステムの厚みは増していった。現在でもオースティンは「全米で起業しやすい街」の上位5地域には必ず名を連ねる常連となっている。

そして、1987年にテキサス大学オースティン校の学生が音楽祭からスタートさせたSXSWは、映画祭とインタラクティブ部門が加わり、今では全世界から約20万人の参加者が訪れるビジネスイベントとなっている。

オースティン企業訪問(複数社訪問予定)

＜オースティンの企業から事業開発のヒントを掴む＞

詳細は
お問い合わせください

アイデアの未来が集結するイベントで今後のビジネスを構築する SXSW Interactive 2018 視察の見どころ

各種セッション

トレードショー

インタラクティブイノベーション
アワード

SXSWでの主なイベント(一部紹介)

SXSW Interactive	セッション	● セッション ----- 1,200以上のトークショー
SXSW Music	ミートアップ	● キーノート ----- 著名人・トップランナーによる講演
SXSW Film	スタートアップピッチ	● フィーチャードセッション --- 注目度の高いセッション
	パーティ	● コア・カンバセーション --- 参加者も発言できる議論の場
		● Solo/Dual/Panel ----- 一般公募で選出されたセッション
		● メンターセッション ----- 各専門家にアドバイスをもらえる場
SXSW Trade Show		● 世界各国から集結したスタートアップ企業の展示会
SXSW Interactive Innovation Awards		● 革新的なアイデア・サービスを評価する新興企業の登竜門
SXSW Accelerator Pitch		● スタートアップ企業によるプレゼンの公開審査イベント



世界の未来予想図を体感し、これから進むべき方向性を見極める

～「SXSW Interactive Innovation Awards」13カテゴリー～

HEALTH, MED & BIOTECH	● 予防から医療現場、ケア領域におけるビジネス/プロジェクト部門
INNOVATION IN CONNECTING PEOPLE	● 人と人とのつながりをつくるビジネス/プロジェクト部門
INNOVATIVE 3-DIY	● 3Dプリンティングをより身近にしたビジネス/プロジェクト部門
MUSIC & AUDIO INNOVATION	● 音楽をもっと楽しむためのサービスやデバイスの部門
NEW ECONOMY	● 今までの経済の仕組みを変えるビジネス/プロジェクト部門
PRIVACY & SECURITY	● 個人データ、プライバシーを守るための新しい仕組みの部門
RESPONSIVE DESIGN	● インタラクティブデバイスにおいて機能的で美しいデザイン部門
Scifi No Longer	● SFの世界を現実化するほどの影響を与えるサイエンス部門
SMART CITIES	● IoT(Internet of Everything)時代に向けてのビジネス部門
STUDENT INNOVATION	● 未来をつくる学生発のプロジェクト部門
VISUAL MEDIA EXPERIENCE	● 魅力的なエンターテインメントを提供するビジネス/プロジェクト部門
VR & AR	● ARとVRにおいての真のブレイクスルーを評価する部門
WEARABLE TECH	● より自分にフィットする新しいハードウェアの部門

視察ツアー概要

旅行期間	2018年3月9日(金)-3月15日(木) <5泊7日>
訪問都市	オースティン / 米国 テキサス州
旅行代金	780,000円(税別)・SXSWインタラクティブチケット代含む(13万円相当)
募集人数	20人(最小催行人数:10人)
1次申込締切	2017年12月25日(月)
主な旅行条件	国際線団体エコノミークラス利用、ホテル2名1室ご利用

日程表(予定)

SXSW 2018 視察ツアー 日程表	近畿日本ツーリスト(株) 第5営業支店
---------------------	---------------------

	月日曜	都市名／滞在地名			交通機関	摘 要	食事条件
1	3月9日 (金)	東京(成田空港)	発	11:50	JL-012	空路、ダラス経由オースティンへ 【所要時間:11時間25分／時差:-15時間】	朝 昼 夕 × 機 ×
		ダラス	着	8:15			
		ダラス	発	13:00	AA-445	【所要時間:1時間／時差:なし】	
		オースティン	着	14:00			
					専用車	到着後、専用バスにてホテルへ(約30分) ホテルチェックイン (オースティン 泊)	
2	3月10日 (土)	オースティン	滞在	終日		SXSW 2018 ご参加 ※ホテル⇄会場間各自移動 (オースティン 泊)	× × ×
3	3月11日 (日)	オースティン	滞在	終日		SXSW 2018 ご参加 ※ホテル⇄会場間各自移動 (オースティン 泊)	× × ×
4	3月12日 (月)	オースティン	滞在	終日		SXSW 2018 ご参加 ※ホテル⇄会場間各自移動 (オースティン 泊)	× × ×
5	3月13日 (火)	オースティン	滞在	終日	専用車	オースティン市内企業訪問 (オースティン 泊)	× × ×
6	3月14日 (水)			朝			
					専用車	ホテルチェックアウト 専用バスにて空港へ(約30分)	× 機 機
		オースティン	発	9:00	AA-1991	空路、帰国の途へ	
		ダラス	着	10:00		【所要時間:1時間／時差:なし】	
		ダラス	発	12:15	JL-011	【所要時間:13時間30分／時差:+15時間】 (機中 泊)	
7	3月15日 (木)	東京(成田空港)	着	15:45		到着後、各自解散 ～お疲れ様でした～	

※発着日時及び交通機関は変更になることがあります。

利用予定航空会社: 日本航空(JL)

食事: H:ホテル 機:機内

SXSW2017視察ツアー／企業訪問の様子



■参加メリット

- ・世界最強のスピードとクオリティを体感する！
 - ・世界中の若い頭脳とのネットワーキング。
 - ・世界最先端と呼ばれるイベントの仕組みを実感する！
 - ・現地の事情も理解するナビゲーターによる詳しい解説。
-

視察ツアー代金に含まれるものは以下の通りです。

- 1: 航空運賃: 日程表に記載された区間
- 2: 宿泊料金: オースティン: ホリデイインエクスプレス・サウスまた同等クラスホテル利用(2名様 1室利用)
- 3: 専用車、ガイド費用: 日程表に記載された空港送迎区間
- 4: 手荷物運搬料金: 航空会社規定範囲
- 5: 団体行動中税金並びにサービス料・チップ等
- 6: SXSW2018 登録料(INTEACTIVE BADGE)

上記経費に含まれないものは次の通りです。

- 1: 朝食・昼食・夕食代
- 2: 旅券印紙代・証紙代
- 3: 個人的性格費用: 日程に明示されていない飲食代、クリーニング代、電話代等
- 4: 手荷物超過料金
- 5: 成田空港施設使用料・現地空港税・燃油サーチャージ
- 6: 任意海外旅行保険
- 7: 国内交通費
- 8: ビジネスクラス追加代金
- 9: 事務局様手数料

附記

上記旅行代金、平成 29 年 11 月 3 日現在運賃、料金並びに上記条件による団体場合を基準にしておりますので、それら条件に変更あった場合経費を変更させていただくことがあります。また、ここに記載ない事項について、別途募集規定・弊社旅行約款によります。

お申込み書

年 月 日 記入

ふりがな			性 別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日	昭・平 (西暦 (年 月 日) (年 月 日) (年 月 日)	国 籍	<input type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> その他 ()
氏 名								
パスポートNAME								
ふりがな								
現 住 所	〒							
	電話番号 — —							
勤 務 先 英文名は登録に必要なデータとなりますので、 もれなくご記入ください。	会 社 名					職 業	会社員・会社役員・団体職員・ 団体役員・自営業・学生・公務員・ その他 ()	
	(英 文)							
	ふりがな							
	所 在 地	〒						
	所 属 部 課				役 職			
	(英 文)				(英 文)			
	T E L	— —		携 帯 電 話	— —			
F A X	— —		E-mail					
			会社 HP URL					
業 種								
渡 航 中 の 先 国 内 連 絡 先 (ご家族に限ります)	ご氏名： 続柄 () 電話番号： — — 住 所：〒							
連 絡 ご 担 当 様 (窓 口)	お名前： 部署役職： 電話： FAX： e-mail： 住所：〒							
ご 案 内 書 類 の 送 付 先	<input type="checkbox"/> ご本人 (<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅) <input type="checkbox"/> 窓口ご担当者様		請求書送付先		<input type="checkbox"/> ご本人 (<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅) <input type="checkbox"/> 窓口ご担当者様			
パスポートに ついて	<input type="checkbox"/> 持っている → 旅券番号： 有効期限： 年 月 日 <input type="checkbox"/> 持っていない → (月 日 受領予定) 受領後は必ずパスポートコピーをFAXしてください。							
ビジネスクラス について	<input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 希望する (※追加代金がかかります。)							
プレミアムエコノ ミークラスについて	<input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 希望する (※追加代金がかかります。)							
お部屋割りに ついて	<input type="checkbox"/> 1名1室を希望する ※追加代金がかかります。 <input type="checkbox"/> 2名1室を希望する (<input type="checkbox"/> 同室希望者 氏名) *同室希望者がいない場合、相部屋はお受けできません。別途1名1室追加代金が必要となります。							
備 考								

連絡先

株式会社ナノベーション 担当：眞鍋

Mail: ayumi@nanovation-jp.com

ご旅行条件書（海外旅行）

■お申し込み

(1) 申込書に必要事項を記入の上、ご郵送ください。同時に参加申込金を所定の口座にお振込みください。申込金は、「旅行代金」「取消料」「返却料」のそれぞれ一部または全部として取扱います。

お客さまがご旅行申込書にお客さまのローマ字を記入される時は旅券に記載されているとおりを記入ください。お客さまの氏名が誤って記入された場合は航空券の発行替えのほか、宿泊機関等への連絡が必要となります。この場合、当社はお客さまの交替の場合に準じて交替手数料（「■お客さまの交替」に記載）をいただきます。なお、運送・宿泊機関により、氏名の訂正が認められない旅行契約を解除したく場合もあります。この場合、所定の取消料（「■取消料」の「■お客さまの交替」に記載）をいただきます。また、氏名の他に性別、年齢、国籍などが違った場合も同様となりますので、ご注意をお願いいたします。

(2) 電話等の通信手段にてご予約の場合、当社が予約を承諾した日の翌日から起算して3営業日以内に申込書の提出と申込金のお支払いが必要です。申込金のお支払いがない場合キャンセル扱いとします。（キャンセルされる場合はご連絡をお願いいたします）

(3) 身体に障害をお持ちの方、健康を書している方、妊婦の方、補助犬使用者の方その他の特別な配慮を必要とする方は、その旨お申し出ください。当社は可能な範囲内でこれに応じます。なお、お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用はお客様の負担とします。

(4) 15歳未満の方のご参加は、父母又は親権者の同行を条件とします。（但し一部のコースを除きます。）15歳以上20歳未満の方のご参加は、父母又は親権者の同意書が必要です。

(5) 本旅行は近畿日本ツーリスト株式会社企画・募集し実施する企画旅行で、参加される方は当社と企画旅行契約を結んでいただきます。契約は、当社の承諾と上記申込金の受理をもって成立するものとし、成立日は当社が申込金を受理した日とします。

(6) 通信契約により旅行契約の締結を希望されるお客様との旅行条件

①当社は、当社が提携するクレジットカード会社（以下「提携会社」といいます）のカード会員（以下「会員」といいます）、会員の署名なくして旅行代金の一部（申込金）等のお支払いを受けること（以下「通信契約」といいます）を条件に、電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段による旅行契約を締結する場合もあります。ただし、当社が提携会社と無署名取扱特約を含む加盟店契約がない等、または業務上の理由等でお受けできない場合もあります。

②通信契約の申込みの際、会員は申込みをしようとする「企画旅行の名称」「出発日」等に加えて「カード名」「会員番号」「カード有効期限」等を当社にお申し出いただけます。

③通信契約は、当社が契約の締結を承諾する旨の通知を発した時に成立します。ただし当該契約の申込みを承諾する旨の通知をメール、FAX、留守番電話等で行う場合は、当該通知が会員に到達したときに成立します。

④通信契約での「カード利用日」は、会員及び当社が企画旅行契約に基づく旅行代金等の支払または払戻債務を履行すべき日とし、前者の場合は契約成立日、後者の場合は契約解除のお申し出のあった日となります。

■お客様が発災までに実施する事項

海外危険情報について

渡航先によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出ている場合があります。お申し込みの際に「海外危険情報に関する書面」をお渡します。また、下記の外務省「外務省海外安全ホームページ」<http://www.punbanz.mofa.go.jp/>でもご確認ください。

渡航先に「海外危険情報」が発出された場合の催行中止について

(1)「十分注意して下さい」

通常通り催行いたしますが、当社に渡航情報（危険情報）の書面をお受け取りください。契約成立後に取消された場合には、所定の取消料をお支払いいただきます。

(2)「渡航の是非を検討してください」

当社にて適切な「危険回避措置」が講じられると判断された場合に限り、原則催行いたします。その場合、当社は渡航情報（危険情報）並びに、危険回避措置に関する説明を行い書面を交付いたします。書面を受け取り説明を受けた時点で契約解除は取消料を収めさせていただきますが、一旦ご了解いただいた後の契約解除の場合は、所定の取消料をお支払いいただきます。渡航中に当該情報が発出された場合、危険回避措置のため契約を変更することがあります。

(3)「渡航の延期をおすすめします」「回避を勧告します」 催行を中止いたします。

渡航先について

保健衛生の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ：<http://www.forth.go.jp/>でもご確認ください

■旅行代金・追加旅行代金

申込金、取消料、変更補償金の計算の基準となる旅行代金は、追加旅行代金を含めた代金をいい、追加代金は、ビジネスクラス追加代金、延泊による宿泊代金等をいいます。

■確定日程表

確定した航空機の便名や宿泊ホテル名（および添乗員が同行しない場合は現地手配代行者との連絡方法）などが記載された確定日程表は、ご出発の前日までにお渡しします。ただし、出発の7日前以降にお申込の場合は旅行開始日当日に交付することがあります。なお、交付日以前であってもお問合せいただければ手配状況についてご説明いたします。

■旅行契約内容・代金の変更

(1) 当社は天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等のサービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他の当社の関与できない事由が生じた場合、契約内容を変更することがあります。またその変更に伴い旅行代金を変更することがあります。著しい経済情勢の変動により通常予想される程度を大幅に超えて利用する運送機関の運賃・料金の改定があった場合は旅行代金を変更することがあります。増額の場合は旅行開始日の前日より前日より15日目にあたる日より前にお知らせします。

■取消料のかかる場合（お客様による旅行契約の解除）

お客様は、下記の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。

旅行開始日の前日から起算してさかのぼって90日目から61日目までの取消	旅行代金の20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって60日目から31日目までの取消	旅行代金の50%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目からの取消	旅行代金の全額

※SXS2017の登録費用に関しては、上記条件に関わらずお申し込み後は登録費用の実費が必要となります。

①当社の責任とならないローン、渡航手続き等の事由によるお取消しの場合も表記取消料をいただきます。

②取消料の対象となる旅行代金とは表記の旅行代金に追加代金を加えた合計額です。

■取消料のかからない場合（お客様による旅行契約の解除）

下記の場合は取消料はいただきません。（一部例外）

①旅行契約内容に重要な変更が行われたとき、重要な変更とは「旅程保証」の項1～8に定める事項をいいます。

②旅行代金が増額された場合。

③当社が確定日程表を表記の日までに交付しない場合。

④当社の責に帰すべき事由により、当初の旅行行程通りの実施が不可能となったとき。

■当社による旅行契約の解除

次の場合当社は旅行契約を解除することがあります（一部例外）

①お客様が契約書面に記載した最少催行人員に達しなかったとき、この場合旅行開始日の前日から起算してさかのぼって、23日目（ピーク時は33日目）に当日より前日旅行を中止する旨をお客様に通知します。②旅行代金を期日までに支払いただけないとき ③申込条件の不適合

④病氣、団体行動への支障その他により旅行の円滑な実施が不可能なとき。

■当社の責任

当社は当社または手配代行者がお客様に損害を与えたときは損害を賠償いたします。お荷物に関係する賠償限度額は1人15万円（ただし、当社に故意又は重大な過失がある場合はこの限りではありません。）。また次のような場合は原則として責任を負いません。お客様が天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社または手配代行者の関与し得ない事由により損害を被ったとき。

■特別補償

当社はお客様が当旅行参加中に、急激かつ偶然な外来の事故により生命、身体または手荷物に被った一定の損害について、旅行業約款特別補償規程により、死亡補償金として2,500万円、入院見舞金として入院日数により4万円～40万円、通院見舞金として通院日数により2万円～10万円、携行品にかかる損害補償金（15万円を限度）（ただし、一箇又は一対についての補償限度は10万円）を支払います。ただし、日程表において、当社の手配による旅行サービスの提供が一切行われないう旨が明示された日については、当該日にお客様が被った損害について補償金が支払われないう旨を明示した場合に限り、「当旅行参加中」とはいたしません。

■旅程保証

旅行日程に下記に掲げる変更が行われた場合は、旅行業約款（企画旅行契約の部）の規定によりその変更の内容に応じて旅行代金に下記に定める率を乗じた額の変更補償金を支払います。ただし、一旅行契約について支払われる変更補償金の額は、旅行代金の15%を限度とします。また、一旅行契約についての変更補償金の額が1,000円未満の場合は、変更補償金は支払いません。変更補償金の算定基礎となる旅行代金とは、表記の旅行代金に追加代金を加えた合計額です。

変更補償金の支払いが必要となる変更	1件あたりの率(%)	
	旅行開始前	旅行開始後
1. 契約書面に記載した旅行開始日又は旅行終了日の変更	1.5	3.0
2. 契約書面に記載した入場する観覧地又は観覧施設（レストラン等）を改め、①その他の旅行の目的の変更	1.0	2.0
3. 契約書面に記載した運送機関の等級又は設備のより低い料金のものへの変更（変更後の等級及び設備の料金の合計額が契約書面に記載した等級及び設備のそれを下回った場合に限りません。）	1.0	2.0
4. 契約書面に記載した運送機関の種類又は会社名の変更	1.0	2.0
5. 契約書面に記載した本邦内の旅行開始地たる空港又は旅行終了地たる空港の異なる便への変更	1.0	2.0
6. 契約書面に記載した本邦内と本邦外との間における直行便の東渡便又は経由便への変更	1.0	2.0
7. 契約書面に記載した宿泊機関の種類又は名称の変更	1.0	2.0
8. 契約書面に記載した宿泊機関の客室の種類、設備、景観その他の客室の条件の変更	1.0	2.0
9. 前各号に掲げる変更のうち契約書面のツアー・タイトル中に記載があった事項の変更	2.5	5.0

■お客様の責任

お客様の故意又は過失により当社が損害を被ったときは、当該お客様は損害を賠償しなければなりません。お客様は、当社から提供される情報を活用し、契約書面に記載された旅行者の権利・義務その他企画旅行契約の内容について理解するよう努めなければなりません。お客様は、旅行開始後に、契約書面に記載された旅行サービスについて、記載内容と異なるものと認識したときは、旅行地において速やかに当社、当社の手配代行者又は旅行サービス提供者にその旨を申し出なければなりません。

■お客様の交替

お客様が当社が承諾した場合、交替に要する実費（下記参照）および手数料として1万円をお支払いいただくことにより交替することができます。

(1) エコノミークラス利用の場合（上位クラスへ変更の場合も適用）また下記（ ）は、北米（ハワイ含む）・中南米・ヨーロッパ（ロシアを除く）・アジア・中東・17,500円（12,000円）アジア（韓国を除く）・ロシア・ミクロネシア・オセアニア・南太平洋・中国・10,000円（7,500円）韓国・6,000円（4,500円）

(2) ビジネスクラス・ファーストクラス利用の場合 全方面・1,000円（大人・子ども共通）

※航空会社により上記金額と異なる場合がありますが、その場合は別途明記いたします。

■海外旅行保険について

病氣、けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への賠償金請求や賠償金の回収が大変困難なのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様ご自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。海外旅行保険については係員にお聞き合わせください。

■お買い物案内について

お客様の便宜をはかるため、観光中・送迎中にお土産店にご案内することがあります。当社では、お店の選定には、万全を期しておりますが、購入の際には、お客様ご自身の責任でご購入ください。当社では、商品の交換や返品等のお手厚い扱いにはいたしませんので、ご購入の際には商品に確認およびレシートを受け取りなどを必ず行ってください。免税扱いの品がある場合は、ご購入方法を必ず手荷物としてお手元にご用意いただき、その手続きは、お土産店・空港において手続き方法をご確認ください。お客様ご自身の責任で行ってください。ワシントン条約又は国連諸法により日本へ持ち込みが禁止されている品物がございますので、ご購入には十分ご注意ください。

■事故等のお申し出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。（もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。）

■個人情報の取扱いについて

(1) 当社は、お申込みいただいた旅行の手配等のために、運送・宿泊機関等に対し、お客様の氏名、性別、生年月日、国籍、電話番号、パスポート番号をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。

(2) 当社およびご旅行をお申込いただいた受託旅行業者（以下「販売店」は、旅行申込みの際にご提出いただいた個人情報について、旅行手配およびお客さまとの連絡等のために必要な範囲内で、運送・宿泊機関、ツアーで提携の団体・企業（イベント主催会社等を含む）に提供いたします。

(3) 当社、当社のグループ企業および当社と提携する企業等が取り扱う商品、サービスに関する情報をお客さまに提供させていただくことがあります。

(4) 当社は旅行先でお客様の個人データ（お客様の氏名、パスポート番号及び搭乗される航空便等）に係る個人データを、あらかじめ電子的方法等で送付することによって提供いたします。なお、これらの事業者の個人データの提供の停止を希望される場合は、本パンフレット記載の連絡先まで出発前までにお知らせください。

(5) 上記のほか、当社の個人情報の取り扱いに関する方針については、当社の店頭またはホームページでご確認ください。

■募集型企画旅行契約約款について

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款（募集型企画旅行契約の部）によります。当社旅行業約款をご希望の方は、ご請求ください。当社ホームページ<http://www.knt.co.jp>からもご覧いただけます。当社はいかなる場合も旅行の再実施いたしません。この書面は、旅行業法第12条の4による契約説明書面になります。また旅行契約が成立した場合は、旅行業法第12条の5により交付する旅行契約の一部になります。